

解 答 速 報



東海大学 一般選抜 (1日目)

英語

医特

1

| | | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 問 1 | 問 2 | 問 3 | 問 4 | 問 5 | 問 6 | 問 7 | 問 8 |
| ウ | ア | エ | イ | エ | イ | イ | ア |
| 問 9 | 問 10 | 問 11 | 問 12 | 問 13 | | | |
| エ | エ | イ | ア | 1. T | 2. F | 3. T | 4. T |

2

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| ア | エ | ア | ウ | イ | ウ | ア | エ | イ | ア |

3

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| ア | イ | エ | ウ | ア | エ | ア | ウ | イ | ア |

4

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| ア | イ | ア | ウ | ウ | エ | ウ | エ |

5

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ | エ | エ | ウ |

6

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| ア | ウ | イ | エ |

7

| | |
|-----|---|
| (1) | これらの機器は原子よりもさらに小さな粒子や赤外線を用いるため、考古学者たちは構造物に穴を空ける [構造物を傷つける] ことなくその内部を見ることができる。 |
| (2) | 古代の謎を解明するために最新鋭の技術をこのように応用することは、世界的な注目を集めた。 |

| | |
|-----|---|
| (1) | It goes without saying that just putting thermometers in some parts of the oceans won't provide the precise measurements of their temperatures. |
| (2) | Scientists use (artificial) satellites to monitor [keep track of / oversee] sea level rise closely [directly] correlated to warmer deep-sea water temperature. [別解] Scientists use satellites to monitor sea-level rise, which is directly correlated with the rising water temperature of the deep sea. |

【講評】

- 1: 「一般大衆の思考や行動について一般大衆自身に報告してもらおう英国の MO (Mass Observation) 計画」についての長文問題。どの選択肢も本文の該当箇所に依拠して正確に消去判断をしたい。
- 2: 文法・語法 4 択問題。市販テキストに掲載されているレベルで、例年と同じ平易な難易度。どの範囲も満遍なく学習して、足をすくわれることのないようにしたい。
- 3: 語句同意表現の 4 択問題。近年、難しめの語句も見受けられるようになっている。医学部対策の長文読解で目にするレベルの語句をしっかりと日頃から習熟させて、知識習得ができていないかがものを言う。多少のミスは仕方ないが、どれだけ踏みとどまれるかが合否の分かれ道になる。
- 4: 会話文問題 2 題。一つめは「ソーシャルメディア利用と現実世界での活動に関する祖母と 2 人の孫の会話」、二つめは「4 人のルームメイトの家事分担」がテーマであった。全体を読み切ってから判断せねばならない問いが多いが、例年と比べて時間のかかるクロスリファレンス処理は少なかった印象。
- 5: 文整序問題。指示語・ディスコースマーカーなどを駆使しながら想定される文脈を考えれば、容易に順序を決められるものばかりだった。
- 6: 図表問題。内容も問いも平易なものなので、時間をかけずに満点を取りたい。
- 7: 和訳問題。「最新の技術を用いた非破壊的なピラミッドの内部の考古学的分析」に関する英文。構造は難しいものではないものの、一部和訳しづらい語句・表現があること、構文知識（今年は名詞構文や因果関係の訳出の利用）などを駆使して自然な日本語訳を考えねばならないことなどは、例年通りの作りであった。
- 8: 英作文問題。「地球温暖化に起因する海水温上昇の測定」に関する英文。語句・表現を知っていたかどうかで自然な英文で書けたかどうかには差が出ると思われる。(1)は一般人称の we を用いても作文できるが、前後の文脈で一般人称が登場していないので、一般人称を用いた解答例ではなく、無生物主語の文体で書いておいた。

大問構成はここ数年と変化がなかった。全体として、やや易化した印象の大問もあることから、合格には 75 パーセントを目指したい。



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



| | | |
|--|--|--|
| 渋谷校 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2 | 名古屋校 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F | 大阪校 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第 1 ビル 3F |
| 個別専門館 麴町 FC 校 TEL : 03-6272-4175 東京都千代田区二番町 8-20 | 提携校 医学部特訓塾 TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F | |